

産業環境委員会情報連絡

令和6年7月1日

情報連絡事項	頁
(1) 環境情報プラザの開設記念イベントの実施結果について	2
(2) 環境講座の実施結果および実施予定について	4
(3) 本庁舎における令和5年度のマイボトル用給水機の設置状況について . .	6
(4) 「エコ活動ネットワーク足立」EANA（いーな）活動について . . .	8
(5) 太陽光発電システム設置費補助金及び蓄電池設置費補助金について . . .	9
(6) カラス被害対策について	10

(環 境 部)

産業環境委員会情報連絡

令和6年7月1日

件 名	環境情報プラザの開設記念イベントの実施結果について
所管部課名	環境部環境政策課
内 容	環境情報プラザの開設記念イベント「プラザファーストデイ」の結果について情報連絡する。 1 実施日等 (1) 実施日及び開催時間 4月7日(日) 13時00分から16時00分まで (2) 実施場所 学びピア4階「環境情報プラザ」及び講堂ホワイエ (3) 参加者数 約130人 2 開催ブース (1) あだち生きもの図鑑をつくろう! 2024春編 (2) 廃食油リサイクルVR体験 (3) ソーラーハンディサーキュレーターを作ろう (4) ミライ地球ガチャ by 環境マイスター (5) 荒川放水路100年記念パネル展 (6) 雑がみ工作 (7) スタンプラリー  設営完了時  デジタル地球儀「スフィア」  廃食油リサイクルVR体験  荒川放水路100年記念パネル

3 来場者の声

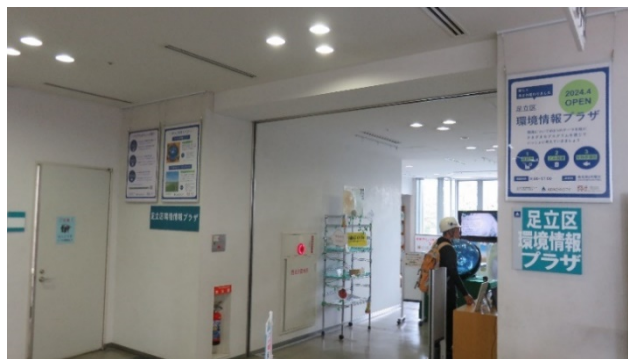
- (1) 子どもが雑がみを入れる袋を作ったので、家で雑がみを袋に入れて分別していきたい。
- (2) 廃食油リサイクルVRはわかりやすかった。集めて持っていきたい。
- (3) 温暖化を止めるために、自転車で移動する、こまめに電気を切る等を改めて考える機会になった。

4 今後の主な予定

- (1) 体験型啓発事業（年間約80回）
 - ① 環境意識啓発講座
クラフトバンドで春色かご作り(江北地域学習センター)
へちま水のしっとりハンドクリーム作り(竹の塚地域学習センター)など
 - ② 自然体験プログラム
- (2) 保育園等への出張講座（年間40回程度）
5月1日より受付開始
環境紙芝居やごみ分別ゲームなど

5 その他（入り口の案内表示改良）

環境情報プラザの看板があるが、何の施設かわかりづらいとの声を受け、ピクチャレールを取り付け、環境情報プラザの紹介パネルを設置した。



産業環境委員会情報連絡

令和6年7月1日

件名	環境講座の実施結果および実施予定について
所管部課名	環境部環境政策課
内容	環境講座の実施結果および実施予定について、以下のとおり情報連絡する。 1 実施結果について (1) 講座名 「あだちの水辺調査隊」 (2) 実施日時 令和6年6月16日(日) ① 10時00分～12時00分 ② 13時30分～15時30分 (3) 実施場所 六木水の森公園・水車広場 (4) 対象 区内在住の小学生とその保護者 (5) 定員 1回30人×2回 (6) 参加者数 ① 28人(73人) ② 30人(49人) ※ カッコ内は応募者数 (7) 主な意見・感想など ア 様々な魚や虫がいるのが知れて良かった。外来種がどんな生きものかを知れて良かった。 イ 地球にやさしい環境にできるように、ごみを減らしたいと思った。 ウ 池に入ってみてゴミがあるのを見つけ、子どもと一緒に環境について考えるきっかけになった。 

2 実施予定について

(1) 「セミの羽化観察会」の実施について

- ア 目 的 身近な生きものの生態を調査・観察する機会を提供し、生物多様性や自然環境について関心を高める。
- イ 実施日時 令和6年8月3日（土）※ 予備日8月4日（日）
① 18時00分～20時00分
② 19時00分～21時00分
- ウ 実施場所 佐野いこいの森・佐野地域学習センター
- エ 対 象 区内在住の小学生とその保護者
- オ 定 員 1回30人×2回

(2) 「気象キャスターと学ぶ！本当に怖い気候変動」の実施について

- ア 目 的 脱炭素社会の実現に向けた意識・行動変容につながる情報を発信する。気象キャスターから気候変動の基礎について学び、私たちにできる対策（適応策・緩和策）について考える。
- イ 実施日時 ① 令和6年8月17日（土）
10時30分～11時45分
② 令和6年11月30日（土）
10時30分～11時45分
- ウ 実施場所 ① ギャラクシティ ② 生涯学習センター
- エ 対 象 区内在住・在学・在勤の方
- オ 定 員 ① 50人（ギャラクシティ）
② 80人（生涯学習センター）

産業環境委員会情報連絡

令和6年7月1日

件 名	本庁舎における令和5年度のマイボトル用給水機の設置状況について																											
所管部課名	環境部環境政策課																											
内 容	令和5年度の区内施設のマイボトル用給水機設置状況について、以下のとおり情報連絡する。																											
	1 設置施設数																											
	20施設 41台																											
	※ 令和6年3月31日現在																											
	2 設置施設																											
	<table><tr><th>種類</th><th>設置施設</th><th>台数</th></tr><tr><td rowspan="4">常温</td><td>本庁舎</td><td>3</td></tr><tr><td>江北保健センター</td><td>1</td></tr><tr><td>足立清掃事務所</td><td>2</td></tr><tr><td>都市農業公園</td><td>1</td></tr><tr><td rowspan="6">冷水</td><td>本庁舎</td><td>1</td></tr><tr><td>ギャラクシティ</td><td>1</td></tr><tr><td>学びピア21</td><td>3</td></tr><tr><td>地域学習センター（合計12施設）</td><td>25</td></tr><tr><td>西新井センター</td><td>2</td></tr><tr><td>悠々会館</td><td>2</td></tr></table>			種類	設置施設	台数	常温	本庁舎	3	江北保健センター	1	足立清掃事務所	2	都市農業公園	1	冷水	本庁舎	1	ギャラクシティ	1	学びピア21	3	地域学習センター（合計12施設）	25	西新井センター	2	悠々会館	2
	種類	設置施設	台数																									
	常温	本庁舎	3																									
		江北保健センター	1																									
		足立清掃事務所	2																									
都市農業公園		1																										
冷水	本庁舎	1																										
	ギャラクシティ	1																										
	学びピア21	3																										
	地域学習センター（合計12施設）	25																										
	西新井センター	2																										
	悠々会館	2																										
※ 紙コップ等が設置されていない、マイボトル専用給水器のみ集計																												
3 本庁舎の令和5年度の利用実績																												
<table><tr><th>設置場所</th><th>水量</th><th>500mlペットボトル削減本数</th><th>CO₂削減量</th></tr><tr><td>北館地下1階厚生室</td><td>7,023L</td><td>14,046本</td><td>1,671kg</td></tr><tr><td>南館10階厚生室</td><td>4,489L</td><td>8,978本</td><td>1,068kg</td></tr><tr><td>中央館1階アトリウム</td><td>3,509L</td><td>7,017本</td><td>835kg</td></tr><tr><td>南館5階情報システム課</td><td>1,758L</td><td>3,516本</td><td>418kg</td></tr><tr><td>合 計</td><td>16,779L</td><td>33,557本</td><td>3,993kg</td></tr></table>			設置場所	水量	500mlペットボトル削減本数	CO ₂ 削減量	北館地下1階厚生室	7,023L	14,046本	1,671kg	南館10階厚生室	4,489L	8,978本	1,068kg	中央館1階アトリウム	3,509L	7,017本	835kg	南館5階情報システム課	1,758L	3,516本	418kg	合 計	16,779L	33,557本	3,993kg		
設置場所	水量	500mlペットボトル削減本数	CO ₂ 削減量																									
北館地下1階厚生室	7,023L	14,046本	1,671kg																									
南館10階厚生室	4,489L	8,978本	1,068kg																									
中央館1階アトリウム	3,509L	7,017本	835kg																									
南館5階情報システム課	1,758L	3,516本	418kg																									
合 計	16,779L	33,557本	3,993kg																									
※ 令和5年4月1日から令和6年3月31日までの合計値で算出																												
※ CO ₂ 削減量の算出方法は、環境省の研究報告書「リユース可能な飲料容器およびマイカップ・マイボトルの使用に係る環境負荷分析」に基づき、ペットボトル500mlあたり119gである。																												
※ 各数値は端数処理しているため、内訳と合計が一致しない場合あり。																												

4 今後の方針

事業者との令和5年2月から令和6年度末までの協定覚書により、無料で設置できるのは、あと2台である。

今後は、さらに、給水機の利用促進に力を入れ、令和6年度は2万Lの利用水量、約4,760kgのCO₂削減量をめざしていく。

産業環境委員会情報連絡

令和6年7月1日

件 名	「エコ活動ネットワーク足立」EANA（いーな）活動について
所管部課名	環境部環境政策課
内 容	環境の保全に関する活動を促進するため平成26年度に発足されたEANAの今後の在り方について、以下のとおり情報連絡する。 1 現状 （1）現在の登録団体数は98団体であるが、活動内容の報告については、約12%の回答にとどまり、交流会への参加団体も5団体程度と、活動内容の把握や団体間の交流が困難になっている。 （2）ビューティフル・パートナーやあだちSDGsパートナーなど他の制度に重複して登録し、協働・協創の対象所管が変化している。 2 今後の方針 （1）活動的な団体へは、あだちSDGsパートナーなど新たな先進的な制度への登録を促していく。 （2）EANAについては、（1）等により、発展的解消を進めていき、「エコ活動ネットワーク足立」設置要綱については、令和6年度末を目途に廃止にしていく。

産業環境委員会情報連絡

令和6年7月1日

件名	太陽光発電システム設置費補助金及び蓄電池設置費補助金について			
所管部課名	環境部環境政策課			
内容	令和6年度の省エネ・創エネ補助金事業にかかる太陽光発電システムと蓄電池の補助金の終了と今後の対応について以下のとおり情報連絡する。			
	1 申請件数について			
	(1) 前年度と比較した当初予算額			
	太陽光発電システム・蓄電池ともに脱炭素に特に有効なことから、令和5年度の実績を基に、令和6年度は当初予算比で太陽光は約6割増、蓄電池は2倍以上の予算を計上した。			
	(単位：千円)			
	補助金	令和5年度当初予算	令和6年度当初予算	前年度比
	太陽光	35,200	57,200	163%
	蓄電池	7,100	15,000	211%
	(2) 申請件数の前年度比較			
	(単位：件)			
補助金	令和6年度申請件数 (R6.6.7現在)	前年同時期申請件数 (R5.6.7現在)	前年度比	
太陽光	369	89	415%	
蓄電池	354	36	983%	
※ 太陽光・蓄電池ともに受付数320件を予定していたが、6月6日（木）までの窓口受付分及び消印郵送分も含め、可能な限り受付を行った。				
2 申請受付の一時停止について				
受付可能件数に達したため、6月6日（木）をもって受付を停止した。				
3 今後の対応について				
これまでの申請状況や受付停止後の問い合わせ状況を踏まえ、必要経費を再計算したうえで、年度内の再開に向け検討していく。				

産業環境委員会情報連絡

令和6年7月1日

件 名	カラス被害対策について														
所管部課名	環境部足立清掃事務所														
内 容	カラス被害対策に伴う「とりコン」（折り畳み式ごみ収集ボックス）の貸出状況と「クロウコントローラー」の設置状況について、以下のとおり情報連絡する。														
	1 「とりコン」の令和6年度月別貸出数（令和6年5月31日現在）														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	開始当初からの累計
	令和5年度	21	31	37	37	5	20	26	20	19	33	30	28	307	
	令和6年度	27	29											56	2,793
2 貸出地域の分布について（開始当初からの累計）															
															
3 貸出の多い地域（開始当初からの累計） 令和6年5月31日現在															
1 花畑 （237 個）				2 西伊興 （205 個）				3 西新井 （182 個）				4 古千谷本町(171 個)			
5 東和 （153 個）				6 伊興 （152 個）				7 西保木間(131 個)				8 東伊興 （102 個）			
9 舎人 （101 個）				10 竹の塚 （83 個）				11 南花畑 （81 個）				12 入谷 （80 個）			
4 クロウコントローラー設置及び活用等															
(1) カラスパトロールの実施															
現在、収集作業職員からの情報を元に、カラス被害が多い地域において、巡回パトロールを実施している。															
(2) 「クロウコントローラー」の設置について															
カラスパトロールにより判明したカラス被害が特に深刻な3箇所（竹の塚一丁目2箇所、東和五丁目1箇所）のごみ集積所に対し、「クロウコントローラー」（鳴き声を発生しカラスを寄せ付けなくなる機器）を設置した。															

(3)「啓発ビラ」の設置

防鳥ネットの利用が良くないごみ集積所5箇所に、「啓発ビラ」(ナッジ理論に基づくビラ)を貼付した。

5 今後の方針

これからも「とりコン」の有効活用を進めていくとともに、昨年度にカラスの専門事業者(クロウラボ)と効果の検証を進めてきた「クロウコントローラー」や「啓発ビラ」も、被害状況に合わせて導入し、カラス被害対策を多面的に推進していく。